

# 校長室だより 第15号

平成29年12月22日

岸和田市立葛城中学校 校長 瀧 俊彰

## 実り多き二学期でした。

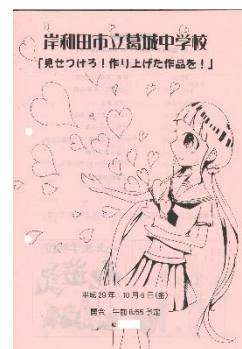
季節が夏から秋、そして冬へ移り変わりいよいよ二学期の終業式を迎えることになりました。

今年の10月は今までにない記録的な雨と台風に二度襲われました。その台風の影響で校区内でも自然災害にみまわれ、岸城塔原線の通行止めで通学にも影響があり、完全復旧にはまだまだ時間がかかるようです。山滝中学校区ではまだ通行止めが続き日常生活にも大きな影響があります。いままで自然災害には無縁な感じがありましたが実際に身近で起きて初めて被災した人、地域の苦勞が分かった気がします。また、多くのボランティアが復旧に向けて力を貸してくれていることで、お互い助け合うこと、人と人とのきずなの大切さを改めて知りました。

さて、葛城中学校の二学期を振り返り、良かった点とこれからの課題をあげます。

### ◎よかった点

文化祭、合唱コンクール、2年生の職場体験学習等の行事面では大きな成果を上げてくれました。1年生は初めての取り組みでありましたが1年生とは思えないほどの出来でした。2年生は去年の経験を生かして多くの面で工夫があり、来年が楽しみです。3年生はすべての行事が最後で、その行事への思いと力を出し切り見るものを感動させてくれました。このように「葛城中学校の主役は生徒である」を見事に実現してくれました。



### ◎課題

学習面でしっかり取り組んでいる人と取り組めていない人の差が大きくなっていることが改善すべき課題と考えます。学力を向上させるためにはまず生活リズムを整えることが必要です。そして、次の二点を心がけてください。

#### ★意欲をもって授業を大切にすること

先生の説明をしっかり聞く、ノートを丁寧に書く、わからないことがあれば先生に質問をすることなどから始めましょう。一気に授業内容が理解できることはないのでコツコツとやるのが大切です。

#### ★家庭での学習の習慣をつけること

最初は毎日少しの時間でいいので、その日学習したことを復習すること。また、「自学ノート」を学校では進めています。自学ノートの材料も先生方が用意してくれています。自学ノートの取り組みが家庭学習の定着につながります。

特に1、2年生は三学期からすぐ実行してください。3年生は自分の進路に向かって悔いのないように最後の追い込みをお願いします。

今年もあとわずかとなりました。あわただしい年の瀬ですが、年末年始は今年度を省みて、新しい年への希望を持つ時期であると思います。保護者や地域の皆様のご支援、ご協力に心から感謝申し上げますとともに、皆様にとって平成30年が素晴らしい年となるようお祈りいたします。